

## 5の2 算数科学習指導案

11 / 6 (金) 5限  
5の2教室 服部 美雪

### 1 単元名 比べ方を考えよう (1)

### 2 本時のねらい

ある月に読んだ本の冊数を平均の考えを用いて比較することができる。

### 3 本時における学ぶ楽しさ

みんなの考え方を比較したり共有したりして、平均の有用性に気付く楽しさ。

### 4 展開

時	学習活動と子どもの姿	学ぶ楽しさを味わうための手だて																		
8	<p><b>1. 課題をつかむ</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     10月に読んだ本の冊数です。どちらのグループがたくさん読んでいるといえるかな？                 </div> <p>A班</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>しゅんすけ</td> <td>あい</td> <td>たかふみ</td> <td>あやな</td> <td>まさき</td> </tr> <tr> <td>4冊</td> <td>3冊</td> <td>0冊</td> <td>5冊</td> <td>2冊</td> </tr> </table> <p>B班</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>かずあき</td> <td>ゆうた</td> <td>さくらこ</td> <td>りんご</td> </tr> <tr> <td>1冊</td> <td>6冊</td> <td>3冊</td> <td>4冊</td> </tr> </table> <p>&lt;どうすれば比べられるかな？&gt;</p>	しゅんすけ	あい	たかふみ	あやな	まさき	4冊	3冊	0冊	5冊	2冊	かずあき	ゆうた	さくらこ	りんご	1冊	6冊	3冊	4冊	<p>(1)算数のよさや美しさに気付く足場作り イメージをもち、対象が明確になるように、経験を活用することで解ける可能性を感じる問題や誤答が出やすい問題を設定する。</p>
しゅんすけ	あい	たかふみ	あやな	まさき																
4冊	3冊	0冊	5冊	2冊																
かずあき	ゆうた	さくらこ	りんご																	
1冊	6冊	3冊	4冊																	
10	<p><b>2. 自分の考えをもち 共有する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が違うのでわからないよ。</li> <li>・合計の冊数でわかるのでは？ そうすると、どちらも14だから同じだと思う。 人数が多いほうが多くなる場合がある。</li> <li>・それぞれの平均を出せばいい。</li> </ul> <p>○どんな式になる？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A <math>(4 + 3 + 5 + 2) \div 4 = 3.5</math></li> <li>・B <math>(1 + 6 + 3 + 4) \div 4 = 3.5</math></li> <li>・Aは <math>(4 + 3 + 0 + 5 + 2) \div 5 = 2.8</math>となる。 0であっても計算にいれないとだめ。 平均の冊数 = 合計の冊数 ÷ 人数</li> </ul>	<p>(2)考えを洗練していく話し合い よりよい方法を見つけ出すために、自分と友達の考えを比較しながら「いつでも使えるものなのか」と話し合いの焦点をしぼっていく。</p>																		
10	<p>○C班はどう？</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>とわこ</td> <td>ゆみの</td> <td>ひろゆき</td> <td>はるか</td> <td>かいせい</td> </tr> <tr> <td>3冊</td> <td>4冊</td> <td>0冊</td> <td>7冊</td> <td>0冊</td> </tr> </table> <p>○なんで平均を比べるといいの？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人当たりの冊数がわかれば、よく読むグループかどうか判断できる。</li> <li>・人数が違うときに比べられる。</li> </ul>	とわこ	ゆみの	ひろゆき	はるか	かいせい	3冊	4冊	0冊	7冊	0冊	<p>(3)学んだものを知恵にする場面 合計冊数と人数が同じだったら、平均を計算しなくても判断できる問題も設定することで、物の見方を変えるおもしろさにも触れる。</p>								
とわこ	ゆみの	ひろゆき	はるか	かいせい																
3冊	4冊	0冊	7冊	0冊																
10	<p><b>3. 違う場面でも使えるかを試す</b></p> <p>○ホームランをよく打っているのはどのチーム？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均を出せば比べられるね。</li> <li>・0も入れなければ比べられなかったね。</li> </ul>																			
7	<p><b>4. まとめる</b></p> <p>平均を出せばグループ全体の数を比べることができた。 平均を出すときは0であっても人数に入れて計算する。</p>																			

